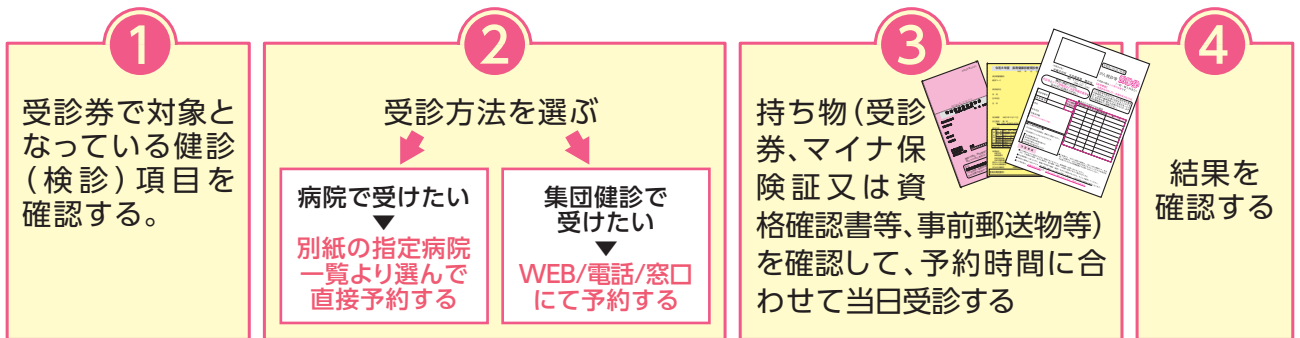


沖繩市が行う健康診査やがん検診等の対象となる方へ受診券を発行しています。年齢や加入している健康保険の種類により、対象となる項目が異なりますので、詳細については、冊子内又は沖繩市ホームページをご確認ください。

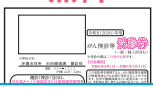

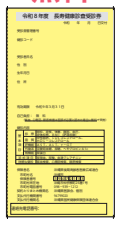
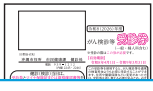
沖繩市ホームページ▶



## けんしんの受け方



## 沖繩市が発行している受診券一覧

対象	■職場・学校等で健診を受ける機会がない18～39歳の方 ■生活保護世帯の18歳以上の方	沖繩市国民健康保険加入の40～74歳の方	社会保険加入の40～74歳の方	後期高齢者医療制度加入の方
※年齢は令和9年3月31日時点となります				
基本健診	<b>【一般健診受診券】で無料</b>  がん検診等受診券に「一般健診」と印字されます。	<b>【特定健診受診券】で無料</b> 	協会のけんぽ、健康保険組合、共済組合、国保組合等に加入の40～74歳の方の基本健診（特定健診）は、加入している健康保険の保険者が実施することになっておりますので、保険者へお問い合わせください。	<b>【長寿健診受診券】で無料</b> 
	※基本健診は、年齢や加入している健康保険によって名称が変わりますが、検査項目は同じです。 ※年度中に後期高齢者医療制度に切り替わった方（75歳の誕生日を迎えた方など）は、「長寿健診受診券」への切り替えが必要となりますので、後期高齢医療係までご連絡ください。			
がん検診など	<b>【がん検診等受診券】でお得</b>  がん検診等受診券に印字されている検診項目が対象です。	※がん検診等受診券で受けられる検診項目及び対象年齢は冊子内をご覧ください。 ※職場で受ける機会がある方は、職場の検診を優先してください。 ※がん検診等の自己負担額については、がん検診等受診券の「がん検診料金区分」をご確認ください。 「自己負担あり」の方は一部自己負担、「自己負担なし」の方は無料となります。		
<b>&lt;自己負担なしの方&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆生活保護世帯の方</li> <li>◆前年度非課税世帯の方</li> <li>◆今年度70歳以上の方</li> <li>◆後期高齢者医療制度加入の方</li> </ul>				

**令和8年度 受診券有効期限：令和9年3月31日（水）まで 予約はお早めに！**

※ご加入の健康保険に変更があった場合は、受診券の切り替えが必要となりますので、市民健康課までご連絡ください。

※年度中に同じけんしん項目を2回以上受診した場合、2回目以降は全額自己負担となります。

## 【お問い合わせ】 沖繩市役所（代表）098-939-1212

特定健診・一般健診・がん検診・人間ドック、 集団健診予約、受診券発行依頼に関する事	市民健康課 健診係（内線2245・2246）
長寿健診、長寿健診受診券発行依頼に関する事	国民健康保険課 後期高齢医療係（内線2118）

## ■基本健診について(一般健診・特定健診・長寿健診)

基本健診は、高血圧、心疾患、腎臓病、糖尿病、脂質異常症等の生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的にしています。

生活習慣病は自覚症状がほとんどないまま進行し、脳や心臓、血管などにダメージを与え、重篤な病気を引き起こすことがあります。

だからこそ、症状がないうちの健診がとても大切です。

基本健診を受けることで、**20以上の生活習慣病の兆候がわかり、生活習慣を見直すきっかけができます。**

さらに、健診を受けている方は、受けていない方より医療費が少ないことが明らかとなっており、**毎年の健診は医療費の節約にもつながります。**

通院中の検査は、**病気の治療**を目的に行います。

健診では、生活習慣病の**早期発見・予防**を目的に幅広く検査をします。

通院中の方も、「**通院+健診**」のダブルチェックが大切です!

かかりつけ医でも受診券を使って基本健診が受けられることもあります。主治医に相談してみましょう。



### 検査方法

検査方法		
身体測定	血圧測定	尿検査
主な検査項目		気になる病気
身体測定	身長、体重、腹囲	肥満症、やせ など
血圧	収縮期血圧、拡張期血圧	高血圧症、心疾患、脳血管疾患 など
糖代謝	空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、尿糖	糖尿病、糖尿病合併症(網膜症、腎症、神経障害) など
脂質	空腹時中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール	脂質異常症、動脈硬化症、脂肪肝、ホルモンの病気 など
肝機能	AST、ALT、γ-GT(γ-GTP)	急性・慢性肝炎、脂肪肝、肝硬変、ウイルス性肝炎、アルコール性肝炎、非アルコール性脂肪性肝炎 など
腎機能	尿たんぱく、尿潜血、尿酸、血清クレアチニン、eGFR	腎臓病、痛風、尿路結石、尿路系炎症 など

※医師が必要と判断した場合、貧血検査、心電図検査、眼底検査を無料で実施しています。

自覚症状がほとんどないまま進行するこわい生活習慣病ですが、前ぶれがあります。

それが、**メタボリックシンドローム(メタボ)**と呼ばれる状態です。

基本健診では、深刻な生活習慣病の前ぶれであるメタボの状態がないか調べます。



メタボリックシンドロームは、内臓脂肪型の肥満をもち、生活習慣病をひきおこす3つのリスク因子(高血圧・脂質異常・高血糖)のうち、2つ以上があてはまっている状態です。

これらは1つだけでも動脈硬化を招きますが、複数重なることで動脈硬化を急激に進行させ、心臓病や脳卒中の発症率を一気に高めてしまいます。

だからこそ、健診でメタボを早く見つけて、生活習慣を改善することがとても大切なのです。

### メタボリックシンドロームの診断基準

内臓脂肪の過剰な蓄積によって、血圧や脂質、血糖に異常が生じた状態

#### 腹囲

(おなかまわり)

男性 **85cm**以上

女性 **90cm**以上

内臓脂肪型肥満の状態



3項目以上

#### 高血圧

収縮期血圧:**130mmHg**以上 かつ/又は  
拡張期血圧:**85mmHg**以上

#### 脂質異常

中性脂肪値:**150mg/dL**以上 かつ/又は  
HDLコレステロール値:**40mg/dL**未満

#### 高血糖

空腹時血糖値:**110mg/dL**以上

# ■がん検診・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診について

日本では、生涯のうち、2人に1人ががんと診断され、男性では4人に1人、女性では6人に1人ががんで亡くなっています。がんは誰にでもなる可能性があり、日本人の死因第1位となっていますが、早期発見・早期治療なら、治る可能性が高くなってきています。



**がん検診は症状がない今こそが受け時!**  
**定期的ながん検診が、**  
**あなたの未来を守ります!**

<がん死亡数の順位 2023年>

	1位	2位	3位	4位	5位
男女計	肺	大腸	膵臓	胃	肝臓
男性	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃

※国立がん研究センター最新がん統計より

項目	対象者 【令和9年3月31日時点の年齢】	検査方法 ※下記の検査に加え、問診があります。 ※問診内容(既往歴・現病歴、当日の体調等)によって、当日受診できない可能性もありますのでご了承ください。	自己負担額	
			集団健診で 受ける場合	指定病院で 受ける場合
胃がん検診 ※胃バリウム検査か胃カメラ検査のどちらか	30歳以上の方 【推奨年齢】50歳以上の方 【推奨受診間隔】2年に1回	胃部X線検査(胃バリウム検査) 発泡剤と造影剤を飲み、胃をレントゲン撮影します	無料	1,600円
		胃内視鏡検査(胃カメラ検査) 胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を観察します	実施なし	1,600円 +胃カメラ代
肺がん検診・結核検診	30歳以上の方 【推奨年齢】40歳以上の方 【受診間隔】年1回	胸部X線検査(胸のレントゲン検査) ※妊娠中の方は受診できません ※65歳以上の方は、感染症法で年1回の結核検診が義務付けられています。 ※痰が続く、痰に血が混じるなどの症状がある方は、検診ではなく、医療機関を早めに受診してください。	無料	340円
大腸がん検診	30歳以上の方 【推奨年齢】40歳以上の方 【受診間隔】年1回	便潜血検査 ※2日分の便を専用キットで採取します	無料	650円
子宮頸がん検診	20歳以上の女性 ※前年度受診歴のない方 【受診間隔】2年に1回	子宮頸部細胞診、視診、内診 ※子宮の入り口を専用のブラシでこすって細胞をとり、異常な細胞がないか顕微鏡で調べます。	実施なし	2,000円
※令和8年度に21歳を迎える方(平成17年4月2日～平成18年4月1日生)へは、5月に子宮頸がん検診無料クーポンを別途発送致しますのでそちらをご利用ください。クーポンが届かない場合は健診係までお問い合わせください。				
乳がん検診	40歳以上の女性 ※前年度受診歴のない方 【受診間隔】2年に1回	乳房X線検査(マンモグラフィ検査) ※妊娠中、授乳中、豊胸術実施者、ペースメーカー等を装着している方は、マンモグラフィ検査を受けられない場合があります。その場合に限り、超音波検査に変更できる場合もありますので、検診機関にご相談ください。	実施なし	1,500円
※令和8年度に41歳を迎える方(昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生)へは、5月に乳がん検診無料クーポンを別途発行致しますのでそちらをご利用ください。クーポンが届かない場合は健診係までお問い合わせください。				
胃がんリスク検診	40歳の方限定	血液検査 ■血清ペプシノゲン ■血清ピロリ抗体 ※胃がんを発見する検査ではありません	無料	実施なし
前立腺がん検診	50歳の男性限定	血液検査 ■前立腺特異抗原(PSA)	無料	実施なし
骨粗しょう症検診	18歳以上の女性	前腕部X線検査(前腕部のレントゲン検査) ※妊娠中の方、リウマチ治療中、両前腕部の骨折既往のある方は受診できません	無料	実施なし
肝炎ウイルス検診	40歳以上の方 ※過去に受診歴がない方	血液検査 ■HBs抗原 ■HCV抗体 肝炎ウイルスの感染は放置すると、肝硬変や肝がんなどの深刻な病気につながる恐れがあります。一生に一度は肝炎ウイルス検診を受けましょう。	無料	実施なし

## ■がん検診は症状のない健康な人が対象です！

がん検診の目的は、がんを早期に発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減らすことです。受けることによるデメリットもありますが、メリットの方が大きいことが証明されています。

定期的に繰り返し受けることがとても重要です。また、症状がある場合は検診ではなく、医療機関を受診しましょう。

### <がん検診のメリット>

- ◆がんの早期発見・早期治療により、がんによる死亡リスクを低下させます。
- ◆前がん病変(がんになる手前の状態)を発見し、治療することで、がんになることを防げます。
- ◆がん検診で「異常なし」と判定された場合に安心感が得られます。

### <がん検診のデメリット>

- ◆がんではないのにがん疑いありと判定されたり、がん疑いがあるのにがん疑いなしと判定されることがあります。
- ◆放置しても死に至らないがんが見つかったために、不必要な検査、治療を受けてしまう可能性があります。
- ◆検査によって、X線による被ばくや出血、痛みなどが伴い、身体に負担がかかってしまうことがあります。

## ■がん検診で『要精密検査』の結果がでたら、必ず精密検査を受けましょう

結果と一緒に、精密検査医療機関一覧が同封されますので、掲載されている医療機関へ予約をして早めに受診しましょう。主な精密検査の内容は以下のとおりです。精密検査は保険診療となりますので、自己負担が発生します。

項目	一次検診	精密検査
胃がん検診	胃部X線検査(胃バリウム検査) 又は 胃内視鏡検査(胃カメラ検査)	胃内視鏡検査 ※一次検診で内視鏡検査を受けた場合の精密検査は、検診時に同時に行う生検(組織を採取し、悪性かどうか調べる検査)や胃内視鏡検査の再検査となります
肺がん検診・結核検診	胸部X線検査 (胸のレントゲン検査)	胸部CT検査又は気管支鏡検査 気管支鏡検査:気管支鏡を口や鼻から気管支に挿入し、病変が疑われた部位を直接観察します
大腸がん検診	便潜血検査	全大腸内視鏡検査 下剤で大腸を空にした後に、肛門から内視鏡を挿入して大腸を撮影し、がんやポリープなどがいないか調べます ※全大腸内視鏡検査が困難な時は、S状結腸内視鏡検査と、注腸X線検査の併用となります
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診、視診、内診	コルポスコープ検査又はHPV検査など コルポスコープ検査:膣拡大鏡を使って子宮頸部を詳しく観察します HPV検査:子宮頸がんを引き起こすウイルスの有無を調べます
乳がん検診	乳房X線検査 (マンモグラフィ検査)	マンモグラフィの追加撮影、乳房の超音波検査、針生検下の細胞診・組織診など 針生検:がんが疑わしい部位に針をさして細胞や組織を採取して詳しく調べます

○がん検診は市と各医療機関が連携して実施しています。

がん検診の検診精度の向上のため、精密検査の結果は市や検診を受けた医療機関に報告されます。

○精密検査の受診状況を確認する為、検診を受けた医療機関又は市民健康課より電話連絡することがあります。

## 女性のみなさん、『**ブレスト・アウェアネス**』を知っていますか？

(乳房) ・ (意識すること)

ブレスト・アウェアネスとは、乳房を意識した生活習慣を送ることです。

乳がんは、セルフチェックで気づきやすいがんです。乳房に関心を持ち、日頃から見、さわっておくことで、ささいな変化に気づきやすくなります。

乳房の変化を感じたら、迷わず乳腺専門医を受診しましょう。

そして、40歳をすぎたら、2年に1回、乳がん検診を定期的に受けることがとても大切です。



詳しくはこちら↑  
ピンクリボンフェスティバル公式サイト

## ■人間ドック・脳ドックについて

人間ドックや脳ドックでも受診券がご利用いただけます。

受診券を利用すると、人間ドックや脳ドックにかかる総費用から受診券相当額分が差し引かれます。

### ■人間ドック

基本健診にがん検診や超音波検査などの詳細項目が追加されることで、より詳しく体の状態を把握でき、病気の早期発見に役立ちます。

検査項目は病院によって異なりますので、直接お問い合わせください。

◎基本健診受診券とがん検診等受診券が利用できます。

基本健診	+	がん検診	+	詳細項目 心電図、超音波、呼吸機能、貧血、聴力・視力、眼底・眼圧など
------	---	------	---	---------------------------------------

### ■脳ドック

基本健診に、頭部MRIなどの検査を追加した検査で、脳血管疾患の早期発見に有用な検査です。

がん検診は含まれませんので、がん検診をご希望の方は、がん検診の指定病院や集団健診での受診をご検討ください。

◎基本健診受診券のみ利用できます。

基本健診	+	頭部MRI など
------	---	----------

#### 例) 受診券を利用して病院で人間ドックを受診する場合

※基本健診受診券とがん検診等受診券(胃がん・肺がん・大腸がん)を使用する場合

<b>【人間ドック】</b> <b>基本料金</b> ※病院毎に異なりますので、直接受診したい病院へご確認ください。	+	<b>【追加料金】</b> 胃がん検診を胃カメラで受ける場合や、オプション検査を追加する場合は追加料金が発生します。	—	受診券を利用すると、お得に受けられます		自己負担額
		基本健診受診券相当額 ※約8,000円	—	がん検診等受診券相当額 ※自己負担ありの場合: 約14,000円 自己負担なしの場合: 約17,000円	=	

#### 例) 受診券を利用して病院で脳ドックを受診する場合

※脳ドックでは、がん検診の内容が含まれていないため、がん検診等受診券は使用できません

<b>【脳ドック】</b> <b>基本料金</b> ※病院毎に異なりますので、直接受診したい病院へご確認ください。	+	<b>【追加料金】</b> オプション検査を追加する場合は追加料金が発生します。	—	受診券を利用すると、お得に受けられます		自己負担額
		基本健診受診券相当額 ※約8,000円	—			

- ・人間ドック、脳ドックで受診券が使える病院については、別紙の指定病院一覧をご確認ください。
- ・人間ドックで使用できるがん検診受診券の項目については、直接病院へお問い合わせください。

# ■集団健診に予約をして受診する【完全予約制・先着順】

## 【令和8年度 集団健診日程】

時間厳守

先着順!

日程			健診会場 【受付時間:午前8時~11時】	予約 締切日
5月	30日	土	沖縄市役所	4/30まで
	31日	日		
6月	9日	火	沖縄市保健相談センター	5/11まで
	18日	木	沖縄市体育館 ※土足厳禁です。 内履き必要な方は持参	5/20まで
	19日	金		
	27日	土	沖縄市役所	5/28まで
	28日	日		
7月	3日	金	沖縄市保健相談センター	6/ 4まで
10月	1日	木	沖縄市保健相談センター	9/ 2まで
	10日	土	沖縄市役所	9/10まで
	11日	日		
	22日	木	沖縄市体育館 ※土足厳禁です。 内履き必要な方は持参	9/24まで
	23日	金		
11月	7日	土	沖縄市役所	10/8まで
	8日	日		
12月	5日	土	沖縄市役所	11/5まで
	6日	日		
	17日	木	沖縄市体育館 ※土足厳禁です。 内履き必要な方は持参	11/18まで
	18日	金		
1月	20日	水	沖縄市保健相談センター	12/17まで
	30日	土	沖縄市役所	12/24まで
	31日	日		
2月	16日	火	沖縄市体育館 ※土足厳禁です。 内履き必要な方は持参	1/18まで
	17日	水		

## 1. 日程を選んで予約する

### ▶電話又は窓口で予約

沖縄市役所 市民健康課 健診係 地下2階  
TEL:098-939-1212  
(内線2245・2246)

### ▶WEB予約 ※4/1より受付開始

右のQRコードからアクセス  
してください。  
24時間予約可能です。



※予約枠に達し次第受付終了となります

### ◆事前郵送物(健診セット)について

予約された方へ、事前郵送物(予約票、検尿・検便容器等)を郵送いたします。検便容器の郵送は大腸がん検診を予約した方のみとなります。

※大腸がん検診の検便容器提出について

検便容器は、健診当日に提出してください。

当日提出できなかった方や、健診当日に大腸がん検診を申し込みされた方については、指定日(健診から約1週間後)に下記まで直接提出してください。

【提出先】中部地区医師会検診センター

住所:北谷町字宮城1-584

電話:098-979-7062

時間:午前9時~正午(平日のみ受付)

※健診セットが予約日の5日前になっても届かない場合、中部地区医師会検診センターまでお問い合わせください。

## 2. 予約日に受診する

会場の混雑回避のため、予約時間を守ってご来場ください。予約時間よりも早い時間に来た場合でも、予約時間ごとの受付案内となります。

## 【集団健診オプション検査】

集団健診会場に限り、下記のオプション検査を受けることができます。支払いは**現金のみ**となります。

領収書が必要な方は、お支払いの際、必ずスタッフに申し出てください。

※料金については、今後変更となる可能性がありますので、予約時にご確認ください。

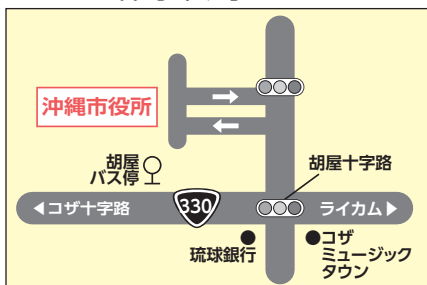
オプション検査	検査項目	検査対象者	料金(税込)	
腎機能検査	尿素窒素(BUN)	当日、 基本健診を受ける方	440円	3項目セットで 受ける方は 1,320円
膵臓機能検査	血清アミラーゼ		440円	
リウマチ検査	血清リウマチ因子(RF)		550円	
貧血検査	赤血球数、血清鉄、ヘモグロビン、 ヘマトクリット、総鉄結合能(TIBC)		1,320円	
胃がんリスク検査	血清ペプシノゲン、血清ピロリ抗体	希望者	4,950円	
前立腺がん検査	前立腺特異抗原(PSA)	希望者※40歳以上の男性	3,080円	

## 集団健診を受けるにあたっての注意事項

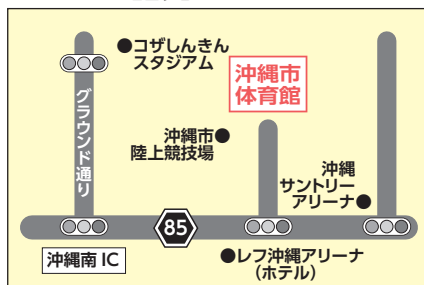
社会保険にご加入の方	被保険者(本人)様は集団健診にて特定健診は受診できません。 被扶養者(家族)様は、ご加入の健康保険から発行された特定健診受診券があれば集団健診にて特定健診を受診できます。事前に特定健診受診券が市町村の集団健診でも使用可能かご確認の上ご予約ください。
事前問診について	予約された方へ、パソコン・スマートフォン等からの事前問診(WEB問診)への協力をお願いしています。WEB問診を行うことで、当日の健診をスムーズに進めることができます。WEB問診の説明書は、事前郵送物(健診セット)に同封しています。 WEB問診が難しい方は、当日会場でも問診可能です。
当日の持ち物・着衣について	○受診券が入っている封筒一式 ○事前郵送物(健診セット)一式 ※届いたら必ず開封し、内容をご確認ください。 ○マイナ保険証または資格確認書等 ○お薬手帳(お持ちの方) ○当日は、なるべく上下分かれた脱ぎ着しやすい服装でお越しください。
飲食について	原則として、採血前10時間以内は飲食を避けてください。 ただし、脱水症には十分ご注意ください。会場内で強いのどの渇きを感じた場合は我慢せずにスタッフにご相談ください。 ・健診前日:夜9時までに夕食を軽めに済ませてください。 アルコール類は飲まないでください。お水・お茶は就寝前まで飲水可能です。 ・健診当日:朝食はとらないでください。ガム・あめ・たばこ等も禁止です。 朝6時までは飲水可能です(※お水のみ・100ml以下)
薬について	※薬を服用されている方は前日・当日の薬の服用の仕方について、かかりつけの医師にご相談ください。 糖尿病薬の内服及びインスリン注射は、当日朝は行わないでください。 高血圧、心臓病、てんかんの薬、安定剤を服用中の方は、病状の安定のため朝6時までに100ml以下の水で服用してください。
検査を受けられない方	◆胸部レントゲン検査 : 妊娠疑い及び妊娠中の方 ◆胃バリウム検査 : 妊娠疑い及び妊娠中の方、胃集団健診個人記録票の質問に該当する方、バリウムへのアレルギー症状の既往がある方、検査当日飲食された方、当日の血圧が高い方(収縮期血圧170以上又は拡張期血圧110以上)、当日の体重が100kg以上の方 ◆骨粗しょう症検査 : 妊娠疑い及び妊娠中の方、リウマチ治療中、両前腕部の骨折既往のある方 ◆胃がんリスク検査 : 胃・消化器系の症状のある方や治療中の方、胃酸を抑える薬を内服中の方、過去にピロリ菌除菌治療や胃の手術を受けた方、慢性腎不全の方など
送迎バスについて	健診会場までの交通手段のない方に対して、最寄りの自治会まで送迎バスを運行しています。 送迎対象地区等の詳細については、健診係までお問い合わせください。 送迎受付:健診日の2週間前まで
検便容器について	検便容器を紛失した場合や、検便容器郵送後の日程変更等で改めて検便容器が必要になった場合には、健診会場当日購入(550円)となります。また、事前郵送物(健診セット)が届いた後に大腸がん検診をキャンセルした場合、未使用の検便容器は市民健康課までご返却ください。
台風等による健診中止について	台風接近時や感染症流行の際は、集団健診が中止となることがあります。その際は、市ホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。予約している方へは電話連絡いたします。

### 【集団健診会場】

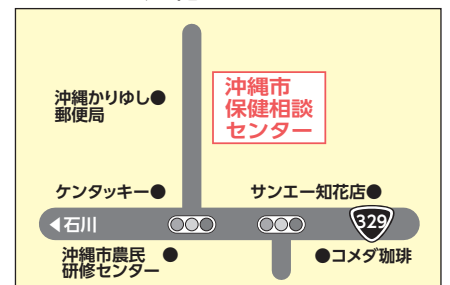
沖縄市役所  
仲宗根町26-1



沖縄市体育館  
諸見里2-1-1



沖縄市保健相談センター  
知花6-36-17



## ■結果について

健診(検診)結果は、データ処理の都合上、みなさまの元に届くまで約2か月ほどかかります。集団健診を受けた方で保健指導が必要な方については、直接手渡しでお渡します。結果が届きましたら、必ず内容を確認してください。変化した項目があれば、今後の生活改善に活かしましょう。また「**要精密検査**」という結果を受け取った場合には、必ず病院を受診してください。精密検査は保険診療となりますので、自己負担が発生します。

大切なのは健診「後」。健診結果を受けて、どう生活習慣を改善していくか、です。



### <特定保健指導の対象となった方へ>

特定保健指導は、健康づくりの専門家と一緒にご自身の生活スタイルに合わせた健康目標や改善方法を考えていく場です！  
 専門家は指導者ではなく、あなたのサポーター。  
 「これならできそう」を一緒に探していきます。  
 対象になった方は、ぜひ特定保健指導を受けましょう。

- 同じ日に受けても、健康保険の種類や、受診項目・受診場所等により結果が届く時期が異なることがあります。
- 市民健康課より、受診確認のお電話やハガキを送付することがあります。
- 長寿健診の方へ、沖縄県後期高齢者医療広域連合より受診勧奨のお電話や、ハガキを送付することがあります。

■健診(検診)は、沖縄市・中部地区医師会・実施機関(病院)が連携して実施します。健診(検診)結果及び精密検査結果は、保健指導と健診(検診)の精度管理、データ分析のため沖縄市と関係機関で共有します。個人情報及び特定個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律及び特定個人情報の利用等に関する法律、及び関連法令等に基づき、適正に管理されます。

## ■がん検診に関するお知らせ

国は、がんが国民の生命及び健康にとって重大なものになっている現状をかんがみ、下記の指針を定め、がんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目指しています。沖縄市が実施しているがん検診においても、今後国の指針に合わせて検査項目・対象者・受診間隔等を変更する可能性があります。

### 【厚生労働省がん検診指針にて推奨しているがん検診】

検診項目	対象年齢	検査項目	受診間隔
胃がん検診	50歳以上 ※当分の間、胃部X線検査については40歳以上も受診可	問診、胃部X線検査又は胃内視鏡検査	2年に1回 ※当分の間、胃部X線検査については年1回受診可
肺がん検診	40歳以上	問診、胸部X線検査	年1回
大腸がん検診	40歳以上	問診、便潜血検査	年1回
子宮頸がん検診	20歳以上 ※女性のみ	問診、視診、子宮頸部細胞診、内診	2年に1回
		HPV検査単独法の場合(30歳以上): 問診、視診、HPV検査	5年に1回
乳がん検診	40歳以上 ※女性のみ	問診、乳房X線検査	2年に1回

健康アプリ「**おきはくんウォーク**」

使用するスマホにダウンロード

App Store からダウンロード Google Play でダウンロード

歩いたり、健康診断を受けるとポイントが貯まり、特典に応募できます。詳しくは、沖縄市のホームページまで▶

おきはくんから耳よりな健康情報

沖縄市けんこう応援店を  
よろしくお願ひします

沖縄市けんこう応援店に関する情報や、その他健康づくりに役立つ情報等を皆様へお届け!

Instagram cookpad